

社会・労働関係文献月録

2013.7.1～2013.7.31受け入れ分

- ・分類表は2005年12月号に掲載されています。
- ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。掲載文献は当研究所で閲覧・複写できます。ただし紀要については、所蔵していないものもあります。
- ・所内での複写は有料です。文書等（はがき、FAX、e-mail）でお申し込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。本誌の定期購読者には、複写料の割引があります。

法政大学大原社会問題研究所編

〒194-0298 東京都町田市相原町4342
tel: 042-783-2306 fax: 042-783-2311
e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

凡例

文献資料名 *書名	著者名	収録誌名 発行所	号または 巻一 版 型と 頁数	発行 年・ 月
--------------	-----	-------------	-----------------------------	---------------

I 理論・一般

0. 総記

文部科学省は、教育省と科学開発庁に分離すべきだ	金平茂紀	クレスコ	139	12.10
アラブ革命の構想力	長沢栄治	歴史学研究	898	12.10月増刊号
コメント	小沢弘明	歴史学研究	898	12.10月増刊号
二つの国民的経験と新自由主義をめぐる対抗の新段階	渡辺 治	歴史学研究	898	12.10月増刊号
*路地裏が文化を生む!	増淵敏之	青弓社	B6.234	12.11
*コモンウェルス 上				
アントニオ・ネグリ、マイケル・ハート著 水嶋一憲監訳	幾島幸子、古賀祥子訳	NHK出版	B6.348	12.12
*コモンウェルス 下				
アントニオ・ネグリ、マイケル・ハート著 水嶋一憲監訳	幾島幸子、古賀祥子訳	NHK出版	B6.338	12.12
*今原発を考える	(対談) (安田純治 澤正宏)	クロスカルチャー出版	A5.77	13. 2
*危機の憲法学	奥平康弘, 樋口陽一編	弘文堂	A5.449	13. 2
*シリーズ福祉社会学 1	武川正吾編	東京大学出版会	A5.267	13. 2
*テロルの現象学 新版	笠井 潔	作品社	B6.478	13. 2
*綱領教室 第1巻	志位和夫	新日本出版社	A5.283	13. 3
*シリーズ福祉社会学 2	副田義也編	東京大学出版会	A5.255	13. 3
*文化大革命の遺制と闘う	徐友漁, 鈴木賢, 遠藤乾, 川島真, 石井知章	社会評論社	B6.169	13. 3
*綱領教室 第2巻	志位和夫	新日本出版社	A5.333	13. 4
*持続可能な地域における社会政策策定にむけての事例研究 2	法政大学大原社会問題研究所		A4.216	13. 4
*田口卯吉の夢	河野有理	慶応義塾大学出版会	B6.325	13. 4
*反市民の政治学	日下 渉	法政大学出版局	B6.380	13. 4
*対話集原田正純の遺言	朝日新聞西部本社編	岩波書店	B6.277	13. 5
*日本共和主義研究	堀内 哲	同時代社	A5.221	13. 5
*年報政治学 2013-1	日本政治学会編	岩波書店	A5.428	13. 6
*やっぱりアメリカ経済を学びなさい	小野亮, 安井明彦	東洋経済新報社	B6.239	13. 6

1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

世界経済危機と最近の雇用動向：ジェンダーの視点から

乙部尚子 ワークアンドライフ 世界の労働 2012-5 12.10

女子青年の化粧行動と対人恐怖心性の関連

	米倉志穂, 吉岡和子	福岡県立大学人間社会学部紀要	21-1	12. 7
女性従業員による中小企業の評価	深沼光, 野中卓人	日本政策金融公庫論集	16	12. 8
*ジェンダーが拓く共生社会				
	都留文化大学ジェンダー研究プログラム七周年記念出版編集委員会編	論創社	B6.318	13. 3
*ジェンダー, 多様性, 東北復興	大沢真理編	東京大学社会科学研究所	B5.119	13. 3
*ジェンダー論をつかむ	千田有紀, 中西祐子, 青山薫	有斐閣	A5.233	13. 3
*時代を視る	赤松良子	バド・ウィメンズ・オフィス	B6.310	13. 3
*女性作家が書く	竹内栄美子	日本古書通信社	B6.107	13. 3
*ライフコースからみた女性学・男性学	乙部由子	ミネルヴァ書房	A5.184	13. 4
*竹中理論の意義をつなぐ 報告集	フォーラム労働・社会政策・ジェンダー		A4.40	13. 5
3. 労使(資)関係論				
いま企業組合の役割はどこに? (報告)				
	(報告者: 熊沢誠 コメントーター: 要宏輝)	職場の人権	77	12. 7
使用者の平等取扱, 中立義務	岩本俊也	中央労働時報	1151	12. 8
派遣労働者の雇用安定等を団交事項とする派遣先の労組法上の使用者性	本庄淳志	中央労働時報	1151	12. 8
7. 社会保障論				
特集 第56回中央社保協定期総会 憲法25条を活かし, 社会保障の再構築へ!				
		社会保障	444	12. 8
生活保護バッシングの下で(朝日健二)「基本合意」反故・「骨格提言」無視は絶対に許さない!(白沢 仁)				
処理問題に見える「政府不信」の根源(村上和雄)政府・県政の横暴許さず, 運動の強化を(佐々木滋)介護				
報酬改定で問題となった医療が必要な方について(福永幸子)共同の取り組みを広げ権利としての社会保障を				
守る(前沢淑子)子どもの医療費無料化に向けて(北村美幸)				
8. 社会福祉論				
スウェーデン福祉国家の財政システムと所得再分配	関野満夫	経済学論纂(中央大)	53-1	12.10
*福祉国家	塚 洋一	法律文化社	A5.218	12.12
*自立を混乱させるのは誰か	愼 英弘	生活書院	A5.177	13. 3
*新・コミュニティ福祉学入門	坂田周一監修 浅井春夫, 三本松政之, 濁川孝志編	有斐閣	A5.321	13. 4
*社会福祉原論の課題と展望	大友信勝, 永岡正己編著	高菅出版	A5.216	13. 5
11. 職業教育・訓練論				
*『ワーク=ライフ』の時代	中川美紀	ベストセラーズ	B40.189	11. 3

II 労働問題

20. 総記				
ポスト成長時代の社会構想(報告)	(広井良典)	連合総研レポートDIO	275	12.10
東日本大震災後の社会システム(報告)	(高木郁朗)	連合総研レポートDIO	274	12. 9
21. 雇用・労働市場				
*危機に克つための雇用システム	玄田有史編	東京大学社会科学研究所	B5.109	13. 3
22. 労働条件				
*医療従事者の働き方とキャリアに関する調査		労働政策研究・研修機構	A4.289	13. 5
23. 賃金問題				
平均年収は男性504万円, 女性268万円		先見労務管理	1451	12.10.25
*寒冷地の生活と賃金	佐藤鬼一郎著 中山伊知郎序	労務行政研究所	A5.424	55. 7
24. 労働時間				
清水耕一著『労働時間の政治経済学: フランスにおけるワークシェアリングの試み』(書評)				
	富田義典	社会政策	3-3	12. 1
*労働時間に関する企業等ヒアリング調査		労働政策研究・研修機構	A4.80	13. 5
26. パート・派遣労働				
オランダは本当にパートタイム雇用の「成功モデル」なのか?				
	廣瀬真理子	ワークアンドライフ 世界の労働	2012-5	12.10

* 「短時間労働者の多用な実態に関する調査」結果	労働政策研究・研修機構	A4.206	13. 5
* 派遣労働者の働き方とキャリアの実態	労働政策研究・研修機構	A4.213	13. 5
* 非正規公務員という問題	上林陽治 岩波書店	A5.63	13. 5
28. 女性労働			
女性の就労に与える母親の近居・同居の影響	福田順, 久本憲夫	社会政策	4-1 12. 6
母子世帯の所得変動と職業移動	湯澤直美, 藤原千沙, 石田浩	社会政策	4-1 12. 6
女性リーダーの育つ環境と起業家のステップアップにむけて	川名和美 商工金融	62-7	12. 7
なぜ進まない? どう進める? ニッポンの男女平等参画 (座談会)	(小川勝也 林久美子 岡本直美 芳野友子)	連合	25-6 12. 9
日本の最大のストックは「女性」安心して「挑戦」できる環境を	藻谷浩介	連合	25-6 12. 9
29. 児童労働			
児童労働の取り組み (インタビュー)	(野口好恵) ワークアンドライフ 世界の労働	2012-5	12.10
30. 若年労働			
特集 若年雇用について考える	電機連合NAVI	44	12.夏
「新しい」若年雇用問題 (今野晴貴) 若年雇用の核心は何か? (豊田義博) 若年雇用問題に対する連合の取り組みについて (杉山豊治) 厳しい雇用環境に耐えられる「骨太な若者」を育てる……? (上西充子)			
特集 働く若者への期待意識の変化と就労支援—	ビジネス・レーパー・トレンド	450	12. 9
若者の働き方と意識の変化 (講演) (堀有喜衣) 社会構造の変容と若者の現状 (講演) (本田由紀)			
* みんなで育てる若年世代	愛知県経営者協会	A4.94	13. 5
31. 中高年労働			
特集 定年後の再雇用者がいきいき働ける職場	人事実務	1116	12. 9
定年後再雇用者研修の考え方・進め方そして研修で伝えるべきこと (川村真二) 高齢者人材派遣のビジネスモデルとその雇用管理の要点 (インタビュー) (鈴木利雄) 定年後の継続雇用者に対する雇用管理の課題と改善の進め方 (伊藤 実)			
特集 どのように高齢者の仕事を創るか	エルダー	34-9	12. 9
事例にみる高齢者のための職場創出 (内田 賢) 高齢者の雇用創出に不可欠な人事マネジメント (伊藤 実)			
高齢者雇用安定法改正法の省省令・告示案示す	厚生労働省 労働法令通信	2297	12.10.28
* 高齢者処遇の設計と実務	労務行政	A5.279	13. 3
32. 障害者労働			
「合理的配慮」の運用における精神障害者のための配慮	山村りつ	社会政策	3-3 12. 1
* 通史日本の障害者	山田 明	明石書店	A5.243 13. 3
33. 外国人労働			
難民定住者たちの自立への道	松田節子 ワークアンドライフ 世界の労働	2012-5	12.10
* 企業における高度外国人材の受入れと活用に関する調査	労働政策研究・研修機構	A4.320	13. 5
35. 労災, 職業病, 健康問題			
Effect of work stressors, personal strain, and coping resources on burnout in Chinese medical professionals	Siyng Wu/Huangyuan Li/Wei Zhu/ShaoWei Lin/Wenli Chai/Xiaorong Wang	Industrial Health	50-4 12. 7
Predictors of sickness absence in patients with a new episode of low back pain in primary care	Markus Melloh/Achim Elfering/Thomas Barz/Jean-Claude Theis	Industrial Health	50-4 12. 7
Do workaholism and work engagement predict employee well-being and performance in opposite directions?	Akihito Shimazu/Wilmar B.Schaufeli/Kazumi Kubota/Norito Kawakami	Industrial Health	50-4 12. 7
Biological risk and occupational health	Carmela Romana Natalina Corrao/Adele Mazzotta/Giuseppe La Torre/Maria De Giusti	Industrial Health	50-4 12. 7
仕事に大きく影響する「物忘れ」について考えよう	東川麻子	先見労務管理	1451 12.10.25
科学技術研究機関職員における職業性ストレスとコーピング特性が抑うつに及ぼす影響	富永知美, 三木明子	労働科学	88-2 12. 4
トラックドライバーの勤務条件と疲労・睡眠 (3)	小山秀紀, 鈴木一弥, 茂木伸之, 酒井一博	労働科学	88-2 12. 4

特集	勤務医が健康に働ける職場を	労働の科学	67-10	12.10
	勤務医の健康支援のための職場環境改善ワークショップとその効果（吉川徹，和田耕治，保坂隆）勤務医の労働時間管理を見直す（村上剛久）医療従事者の安全と健康が患者の安全と健康を守る（小川 忍）勤務医の就業環境改善ガイドラインの作成と運用（中嶋義文）医師のワークライフバランス改善（木戸道子）勤務医の長時間過重労働の改善にむけて（小林章雄）勤務医のメンタルヘルスと病院産業医の対応（保坂 隆）			
	知らないうちに酒気帯び運転	作本貞子	労働の科学	67-11 12.11
<hr/>				
36.	ハラスメント			
	「それ、パワハラです」と部下が上司に言えない理由	崎山みゆき	先見労務管理	1451 12.10.25
	STOP! パワハラ	内藤忍 斗内利夫 千頭洋一 西田一美 富高裕子 半沢美幸 杉山豊治	連合	25-6 12. 9
特集	ワーキングプアのその後—雇用不安社会を生き抜くために		連合総研レポートDIO	275 12.10
	底が抜けた雇用劣化が招くミスマッチ（竹信三恵子）困難な時代を生きるワーキングプア（福原宏幸）			
	*雇用平等ガイドブック 平成24年度		東京都産業労働局雇用就業部労働環境課	A5.79 13. 3
<hr/>				
37.	勤労者意識			
	*勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査報告書 第25回		連合総合生活開発研究所	A4.46 13.12
	*都市生活者意識調査2012 データ編		ハイライフ研究所	A4.293 13. 3
	*都市生活者意識調査2012 分析編		ハイライフ研究所	A4.161 13. 3
	*勤労生活に関する調査 第6回（2011年）		労働政策研究・研修機構	A4.308 13. 5
<hr/>				
38.	生活問題			
	主観的最低生活費の測定	山田篤裕，四方理人，田中聡一郎，駒村康平	社会政策	3-3 12. 1
	石川県能登半島地震における被災者生活問題の実態把握と生活保障への課題			
		井口克郎	社会政策	4-1 12. 6
	*高齢化と加齢化が進む都市居住の新陳代謝 研究報告		ハイライフ研究所	A4.91 13. 3
	*子どものいる世帯の生活状況および保護者の就業に関する調査2012		労働政策研究・研修機構	A4.206 13. 4
	*男性の育児・介護と働き方		労働政策研究・研修機構	A4.192 13. 5
<hr/>				
Ⅲ 労働運動				
<hr/>				
40.	総記			
特集	労働組合における女性参画	労働調査	511	12. 8
	労働組合に女性力を（西野ゆかり）全労金男女平等参画の取り組み（新谷可充）全天満屋労働組合におけるポジティブ・アクションに向けた取り組みについて（岸 泰光）地域での女性参画運動をサポートする交流地点としての役割（高橋洋子）「女性平等参画トップ宣言」から組織全体に（西井達子）女性執行委員の選出に向けて（後藤嘉代）労働組合における男女平等参画のススメ（中島圭子）自治労における男女平等参画の取り組み（澤田陽子）			
	* [提言] ディーセントワークの実現へ	労働運動総合研究所編	新日本出版社	A5.138 13. 4
<hr/>				
41.	労働組合・運動論			
	労働組合＝ユニオン運動の明日	（報告）（熊沢誠）	職場の人権	77 12. 7
<hr/>				
42.	ナショナルセンター			
	政治システムの機能不全打開へ危機感を共有する産労学6名で「国会改革」を緊急提言			
		古賀伸明	連合	25-7 12.10
	与野党が真摯に協議する本来の政治を取り戻さなければ国民の信頼は戻らない	古賀伸明	連合	25-6 12. 9
<hr/>				
43.	地域別，産業別共闘			
	*首都圏私大の賃金及び教育・研究・労働条件 2012年度	東京地区私立大学教職員組合連合	A4.258	13. 5
<hr/>				
44.	単産，単組			
	全国でキラリ働き女子つながる中！（10）	萩原周子	連合	25-7 12.10
	全国でキラリ働き女子つながる中！（9）	上野平理絵	連合	25-6 12. 9
	*60年の光跡		中国電力労働組合	A4.216 7. 3
	*大教組運動史 第3巻		大阪教職員組合	A5.791 12.10

51. 教育文化宣伝活動				
篠田教授の「労働文化」耕論 (4)	篠田 徹	連合	25-7	12.10
篠田教授の「労働文化」耕論 (3)	篠田 徹	連合	25-6	12.9
52. 労働組合と政治				
連合の政策・制度の実現可能性は格段に高まった「民主党政権維持」へ、取り組みをスタートする (インタビュー)	南雲弘行	連合	25-7	12.10
53. 労働組合と社会問題, 社会運動				
「適正な公契約実現をめざす」シンポジウムを開催	新沼かつら	連合	25-7	12.10
54. 労働者福祉・協同組合運動				
特集 協同組合・非営利法人制度の新展開		生協総研レポート	70	12.8
新たに制定された韓国の「協同組合基本法」について (丸山茂樹) グローバル化とヨーロッパの協同組合制度の動向 (栗本 昭) 消費生活協同組合における持分の意義 (和田敏宏) 【資料】協同組合の出資金に関する論議の経緯と問題提起 (山下俊史) 協同組合法制度をめぐって (明田 作)				
特集 協同組合制度へのグローバル化のインパクト (2011年1月22日コロキウムでの報告)		生協総研レポート	70	12.8
独占禁止法と協同組合・最近の動向をふまえて (高橋岩和) 会社法のグローバル化と協同組合法 (関 英昭) グローバル化の中での生協の資本・会計制度 (小栗崇資) 問題提起に対するコメント (大沢真理 齊藤敦 山下俊史 宮部好広)				
グローバル化と共同組合	関 英昭	社会運動	389	12.8
中川雄一郎・杉本貴志編, 全労済協会監修『協同組合を学ぶ』(書評)	林 薫平	生活協同組合研究	441	12.10
特集 震災2年目, 協同と葛藤		生活協同組合研究	439	12.8
集団移転というまちづくり (森 傑) 福島県双葉町民を支援するさいたまコープ (近本聡子) 東日本大震災における「南米日系の人々の日本に対する想い」と「大熊町の人々の苦悩」に接して (上田良光) 震災後2年目の福島 (熊谷純一) 「棄民から帰民へ」(山中茂樹)				
中川雄一郎・杉本貴志編, 全労済協会監修『協同組合を学ぶ』(書評)	麻生裕子	連合総研レポートDIO	274	12.9
* 「社会のなかの生活クラブ」史論「社会のなかの生活クラブ史」研究プロジェクト編				
		生活クラブ生活協同組合	A4.256	13.3
* 絆を紡ぎ未来を奏でる				
		全国勤労者福祉・共済振興協会	B5.79	13.4
* 非自発的孤立・無縁ゼロ社会創成のためのセーフティネット設計				
	青木恵子, 赤井研樹	全国勤労者福祉・共済振興協会	A4.96	13.5
* 震災復興と住民主体の地域再生を考える				
		くらしと協同の研究所	A4.70	13.6

IV 経営労務

60. 総 記				
* 合同労組・ユニオン対策マニュアル	奈良恒則	日本法令	A5.166	11.6
* 中小企業における経営労務の課題	労務理論学会編	労務理論学会 (発売: 晃洋書房)	A5.195	13.4
61. 人事・労務管理				
最近の不祥事の特徴と懲戒処分手続き等の法的留意点及び危機管理対応策				
	加茂善仁	人事管理REPORT	50-5	12.8
アルコール中毒の妻の介護申請	高橋正俊	先見労務管理	1451	12.10.25
海外派遣からの帰任	内藤陽子	日本労働研究雑誌	626	12.9
要員・人件費を最適化し, 人的生産性を最大化せよ	山本奈々	労政時報	3832	12.10.26
職責・役割にシフトした新人事制度	労政行政研究所編集部	労政時報	3832	12.10.26
人材マネジメントのパラダイムシフトと人事部門の役割	守島基博	労政時報	3832	12.10.26
人事部の新たなミッション: 次の次の経営者を見極める	三品和広	労政時報	3832	12.10.26
組織の自走をデザインする組織開発の視点	阿久津徹	労政時報	3832	12.10.26

組織力を高めるための人材戦略	舞田竜宣	労政時報	3832	12.10.26
七つの視点から、企業の成長と従業員を支える役割・機能を考える	杉村知哉	労政時報	3832	12.10.26
日本型雇用との決別。それを唱える資格がある企業はどれほどあるのか	海老原嗣生	労政時報	3832	12.10.26
非正規社員のやる気向上、戦力化	平田未緒	労政時報	3832	12.10.26
はじめての人事社員の実務 平成24年版	田代英治	労働法学研究会報	2531	12.8.15
グローバル人材の育成と人事施策 (3)	賃金システム研究所	労働法令通信	2297	12.10.28
* 会社と社員がともに成長するためのダイアログ型人事制度のすすめ				
	島森俊央, 吉岡利之	日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.180	13. 5
* 「多様な正社員」の人事管理に関する研究				
		労働政策研究・研修機構	A4.233	13. 5
62. 賃金管理				
休日の携帯電話所持を義務づけたときは割増賃金を支払うべきか	中川恒彦	労働法令通信	2297	12.10.28
* 定期賃金調査結果 2011年6月度				
		日本経営者団体連盟関東経営者協会事務局	A4.130	12. 2
* 賞与・一時金調査結果 2011年夏季・冬季				
		日本経営者団体連盟	A4.80	12. 3
* 定期賃金調査結果 2012年6月度				
		日本経営者団体連盟関東経営者協会事務局	A4.132	13. 2
64. 定年制, 退職金, 企業年金				
特集 企業年金について		年金と経済	31-2	12. 7
企業年金関連二法案までの道のり (清水時彦) 企業年金制度の現状と課題 (渡辺由美子) 企業年金の課題に関する座談会 (座談会) (森戸英幸 小野正昭 河原信次 山口登 司会: 植村博明) 企業年金の制度ミックスに関する研究 (山口修 毛海健雄)				
65. 福利厚生				
職場給食の経営指標と価格		旬刊福利厚生	2114	12.10.23
新たなランドデザインを求めて (60)	西久保浩二	旬刊福利厚生	2114	12.10.23
企業内共済会のマネジメント革新	三橋正夫	旬刊福利厚生	2114	12.10.23
ライフサポートの充実を起点として休暇活用の幅を広げる		労政時報	3832	12.10.26
66. 教育・訓練				
特集 問題発見感度を高める		人材教育	284	12. 8
大きな目標を持つことが問題発見感度を高める (安西祐一郎) 「そうかもしれない思考」で高める問題発見能力・感度 (和樹)				
68. 安全衛生管理				
Calculating workplace WBGT from meteorological date	Bruno Lemke/Tord Kjellstrom	Industrial Health	50-4	12. 7
特集 Occupational safety and health in the world : Now and the future		Industrial Health	50-4	12. 7
Occupational safety and health in Japan (Haruhiko Sakurai) Occupational safety and health in The United Kingdom (John Harrison)				
企業間のM&Aに対するHIA				
	永田智久, 森晃爾, 藤野善久, 久保達彦, 上原正道, 梶木繁之, 小山一郎, 土肥誠太郎	労働の科学	67-11	12.11
69. 国際経営労務				
* 企業の海外事業展開の雇用・人材面への影響に関する調査			労働政策研究・研修機構	A4.80 13. 5
* 中国進出日系企業の基礎的研究			労働政策研究・研修機構	A4.74 13. 5

V 労働・社会政策

70. 総記				
地域性, 社会性を極めた経営 (1)	斎藤智文	人事実務	1116	12. 9
特集 市民がエネルギーをつくる		社会運動	389	12. 8
世田谷区発 住民参加で自然エネルギーを広げる (インタビュー) (保坂展人) エネルギーの共同購入に向けた生活クラブの展望 (半澤彰浩)				
特集 関西は「創造的再生」の先進地—縮小社会を盛り上げるまちづくりの知恵		地域開発	576	12. 9
都心部における創造的再生の取り組み (上野信子) 神戸ものづくり職人大学 (三谷陽造) 大阪・関西圏の人口				

減少と「創造的再生」のあり方 (瀬田史彦) 大阪/北加賀屋クリエイティブビレッジ構想 (小原啓渡) 信託による古民家再生 (桐生幸之介) 進む高齢化と県営住宅の学生シェアハウス (久保園洋一) 京都から始まる農業体験農園「マイファーム」(西辻一真) 縮小社会における人・コミュニティと空間の関係 (インタビュー) (山崎亮 聞き手: 加藤美栄 李度潤 竹内悠太 田原昌幸 司会: 瀬田史彦)				
特集 「自立」ってなんだろう—格差・貧困社会から考える	まなぶ		664	12. 9
実態を踏まえた取り組みを! (インタビュー) (宇都宮健児) 多くの人を頼りながら柔軟性をもって生きていく (インタビュー) (富田ひかる) 生き生きと学び, 暮らせる社会をつくるために (インタビュー) (立野隆一) 運営する側から見た国民健康保険の実情 (金丸義範)				
* 公共政策の歴史と理論	大山耕輔監修 笠原英彦, 桑原英明編著	ミネルヴァ書房	A5.313	13. 4
* 労働力調査年報 平成24年		総務省統計局	A4.691	13. 5
71. 雇用・労働市場政策				
フランス・社会党新政権の「世代契約」政策の可能性と課題	五十畑浩平	経済学論纂 (中央大)	53-1	12.10
人口構造の変化を踏まえ全員参加型社会を実現 (インタビュー)	岡崎淳一	週刊社会保障	2699	12.10.22
非自発的雇用という日本経済の危機	高橋伸彰	生活経済政策	603	12. 8
特集 雇用ミスマッチ—概念の整理から		日本労働研究雑誌	626	12. 9
ミスマッチの背景 (大橋勇雄) 職業間ミスマッチの地域間格差に関する分析 (佐藤仁志) 雇用ミスマッチ—概念の整理から (『日本労働研究雑誌』編集委員会) 雇用ミスマッチと法政策 (濱口桂一郎) 労働市場制度とミスマッチ (神林 龍) 雇用ミスマッチの概念の整理 (川田恵介, 佐々木勝) 企業内の雇用ミスマッチと解雇権濫用法理 (島田陽一) 雇用の場における若年者と高齢者 (太田聡一)				
* 雇用保険業務統計分析		労働政策研究・研修機構	A4.243	13. 5
72. 賃金政策				
* 最低賃金と企業行動に関する調査		労働政策研究・研修機構	A4.137	13. 3
74. 安全衛生政策				
畠中信夫著『労働安全衛生法令を読みこなす』『労働安全衛生法のはなし [改訂版]』(書評)	小久保ユミ子	労働の科学	67-11	12.11
特集 労働安全衛生法40年 役割と課題		労働の科学	67-11	12.11
労使の自主対応努力をサポートする (川上 剛) 現場の安全衛生活動と法制度の活用 (中川一則) 人間らしい労働と今後の労働法制度のありかた (岸・金堂玲子) 時代の要請に応える労働安全衛生法のありかた (古谷杉郎)				
* 労災医療ガイドブック		労災保険情報センター	A4.173	13. 3
75. 職業教育・訓練政策				
特集 変化する教育訓練とキャリア形成—社会政策学会第122回大会共通論題		社会政策	3-3	12. 1
学校が担うキャリア教育・職業教育 (浦坂純子) 今日の職業教育訓練をめぐる論点 (仁田道夫) 戦後公共職業訓練の史的展開とその現状 (平沼 高)				
企業における人材育成の現状と課題	佐藤 厚	社会政策	3-3	12. 1
複合的なキャリア教育の有効性	橋本祐, 森山智彦, 浦坂純子	社会政策	3-3	12. 1
特集 学校選択制・学校統廃合は, 今		クレスコ	139	12.10
杉並区における「学校希望制度」廃止と新たな課題 (金丸和彦) 但馬地方における学区拡大問題に対すとりくみ (綿中義人) 大阪市「橋下改革」による学校選択制導入の動きに抗して (大阪市学校園教職員組合 (大阪市教) 執行委員会) 学校選択制がもたらしたものは何か (佐貫 浩)				
EPA外国人介護福祉士候補者への支援態勢をめぐる諸問題	赤羽克子, 高尾公矢, 佐藤可奈	社会学論叢 (日本大)	174	12. 6
76. 社会保障政策				
韓国の社会政策	埋橋孝文, 朴蕙彬, 李宣英	社会政策	3-3	12. 1
特集 イギリスのミニマム・インカム・スタンダード (MIS法) を用いた日本の最低生活費研究		社会政策	4-1	12. 6
小特集2に寄せて (岩永理恵 岩田正美) ミニマム・インカム・スタンダード (MIS法) を用いた日本の最低生				

活費試算 (岩田正美 岩永理恵) 日本におけるミニマム・インカム・スタンダード (MIS法) の適用とその結果 (重川純子 山田篤裕)			
失業時所得保障制度の比較研究	福田直人	社会政策	4-1 12. 6
ミニマム・インカム・スタンダードの日英比較	卯月由佳	社会政策	4-1 12. 6
特集 海外の社会保障制度における国と地方の関係		海外社会保障研究	180 12.Autumn
フランスの社会保障制度における国と地方の関係 (伊奈川秀和) ドイツ社会保障制度における政府間関係 (武田公子) イギリス社会福祉における国と地方の関係 (平岡公一) カナダの連邦制度と社会保障 (池上岳彦) スウェーデンの社会保障制度における国と地方の関係 (斉藤弥生)			
特集 ケアの質評価の動向と課題		季刊社会保障研究	48-2 12.Autumn
ケアの質評価の到達点と課題 (伊藤美智予, 近藤克則) ケアの質の評価指標の開発と課題 (長澤紀美子) 在宅サービスのアウトカム評価と質改善 (柏木聖代) アメリカのナーシングホームにおけるケアの質の管理 (池崎澄江) イギリスの社会的ケア事業者の登録・監査・評価制度 (白瀬由美香) 質に基づく支払い (Pay for performance:P4P) の動向と今後のあり方 (鄭丞媛, 井上祐介)			
特集 「一体改革」は三党合意でどう変わったか		社会主義	603 12. 9
消費税増税と社会保障の一体改悪 (横田昌三) 年金制度への安心・信頼は取り戻せるのか? (内山一幸) 子どもたちの育ちの保障は国の責任で (古川秀子) 「社会保障・税一体改革」と消費税増税の問題 (仲田信雄)			
介護保険の動向		社会保険旬報	2510 12.10.11
国保医療費の動向		社会保険旬報	2510 12.10.11
社会保障を支える全員参加型社会が必要 一体改革を円滑に推進し道筋つける			
金子順一 大谷泰夫 唐澤剛 原徳壽 矢島鉄也		社会保険旬報	2510 12.10.11
アメリカ医療制度改革と最高裁	山岸敬和	社会保険旬報	2502 12.7.21
利用者の怒りと喜びを力に介護問題の社会化を	内海聡子	社会保障	444 12.秋
年金への信頼確保に向け関係者との連携を強化		週刊社会保障	2699 12.10.22
ドイツにおける医療供給体制の改革	土田武史	週刊社会保障	2691 12.8.27
保険診療の枠	片桐由喜	週刊社会保障	2691 12.8.27
協会けんぽと国民健保の窮状	石田重森	週刊社会保障	2689 12.8. 6
社会保障制度改革の中に見る雇用問題への視点	園田洋一	週刊社会保障	2689 12.8. 6
特集 社会保障と税の一体改悪に向き合う		住民と自治	595 12.11
社会保障制度と生存権をなぎ倒す「社会保障と税の一体改革」(相野谷安孝) 子ども・子育て関連法の問題点と対応の視点 (逆井直紀) 国民の生存権と受療権を脅かす社会保障制度改革推進法 (高橋泰行) 貧困の解消を展望した政策こそが求められている (吉永 純) 消費税増税で社会保障は良くなるのか (平野方紹)			
特集 生活保護、何が起きているか		賃金と社会保障	1566 12.7.下旬
大阪市西成区における生活保護受給者の「医療機関登録制度」騒動記 (小久保哲郎) 貧困の広がりと繰り返される孤立死を直視した生活保護行政を (吉永 純) 無自覚なマスコミが増産する生活保護の“スティグマ”(水島宏明)			
「地域包括ケア」をめぐる論点	細見 学	民医連医療	481 12. 9
特集 改定診療報酬・介護報酬への対応		民医連医療	481 12. 9
同時改定交流集会診療報酬セッションへの問題提起 (塩塚啓史) 事前調査集計結果からの4月の経営状況と課題について (西坂昌美) 改定介護報酬への対応状況と今後の課題 (林 泰則) 法的整備をめぐる情勢と基本的視点 (小内 浩) 医療・介護の連携と課題 (宇留野良太) 地域・時代の求める病院への転換 (福永智也) ケアマネジャーから見る医療・介護の連携課題 (加藤久美) 中小病院の隣接地に高齢者介護施設をオープンした経験から (塩原秀治) 医療・介護報酬同時改定 (山田 智)			
確定拠出年金導入から10年	宮本一弘	連合	25-7 12.10
雇用保険法施行規則改正案要綱を諮問	厚生労働省	労働法令通信	2297 12.10.28
77. 社会福祉政策			
菊池いづみ著『家族介護への現金支払い：高齢者介護政策の転換をめぐる』(書評)			
	佐藤卓利	社会政策	3-3 12. 1

特集 高齢者ケアの供給システムとサービス従事者	社会政策	3-3	12. 1
小特集に寄せて(松本勝明) ドイツにおける医療・介護の連携(松本勝明) イギリスにおける退院支援システムと医療・介護の連携(白瀬由美香) 「介護労働の低評価」再考(森川美絵)			
三富紀敬著『欧米の介護保障と介護者支援：家族政策と社会的包摂, 福祉国家類型論』(書評)	松本勝明	社会政策	4-1 12. 6
百瀬優著『障害年金の制度設計』(書評)	福島 豪	社会政策	4-1 12. 6
介護系NPOにおける社会福祉士とソーシャルワークの必要性と課題	本郷秀和	福岡県立大学人間社会学部紀要	21-1 12. 7
特集 市民後見人の養成と活動支援	介護保険情報	13-6	12. 9
権利擁護と地域福祉を進めるのが市民後見人「後見の見える化」に向けて(宮内康二)			
特集 社会福祉法人の存在意義	月刊福祉	95-12	12.10
今, 社会福祉法人に問われているもの(鼎談)(宮本太郎 高岡國士:司会 宮武剛) 社会福祉法人制度の沿革と今どきの「公共」(北場 勉) 社会福祉法人の存在意義を示す「社会福祉法人経営」とは(藤井賢一郎) 社会貢献事業全国展開を促す次なる基礎構造改革(松山幸弘)			
25年度在宅医療・介護関連予算概算要求の概要をみる	週刊社会保障	2699	12.10.22
再評価される北欧の経済・福祉	丸尾直美	週刊社会保障	2699 12.10.22
* 共助の稜線	玉井金五	法律文化社	A5.287 12.11
* 「便利な」保育園が奪う本当はもっと大切なもの	長田安司	幻冬舎ルネッサンス	B6.275 13. 1
78. 労働法			
特集 公務員制度改革と労働基本権	季刊自治と分権	49	12.10
いま, 公務員の役割と公務員制度の意義を考える(晴山一穂) 公務員制度のあり方を問う(座談会)(西谷敏 根本到 緒方桂子)			
(資料) 労働基準法第三六条第一項の協定締結者としての過半数代表者について			
	清野 惇	修道法学(広島修道大)	35-1 12. 9
特集 改正労契法のクーリング期間にかかる省令案等の答申	先見労務管理	1451	12.10.25
1年未満契約でのクーリング期間は当初契約期間の2分の1以上			
特集 改正労働者派遣法Q&A(前編)	先見労務管理	1451	12.10.25
グループ企業内の派遣は8割規制に(岩本充史 岡村光男 荻谷聡史 木村恵子 本田敦子 山岸功宗)			
平成28年10月1日から短時間労働者に対する厚生年金・健康保険の適用を拡大	労政時報	3832	12.10.26
平成27年10月1日から改正労働者派遣法における「労働契約申し込みみなし制度」を施行	労政時報	3832	12.10.26
今さら他人(ひと)には聞けない労働法令読解の基礎	畠中信夫	労働法学研究会報	2532 12.9. 1
労働契約法改正法関係省令案要綱等を了承	労働政策審議会答申 労働法令通信	2297	12.10.28
* 労働関係法のポイント 労働調査会出版局編 全国労働基準関係団体連合会(発売:労働調査会)	A4.80	13. 2	
* 改正労働契約法早わかり	木村貴弘	日本経団連出版	A5.123 13. 3
* 労働関係法改正にともなう就業規則変更の実務 新版	岩出誠編著 清文社	A5.349	13. 3
* 労働審判制度をめぐる当事者の語り	佐藤岩夫, 樫村志郎編	東京大学社会科学研究所	B5.263 13. 3
* 労働審判制度の利用者調査	菅野和夫, 仁田道夫, 佐藤岩夫, 水町勇一郎編著	有斐閣	A5.272 13. 3
* 労働関係法令の立法史料研究(労働組合法関係)	労働問題リサーチセンター	A4.261	13. 4
* 働く女性と労働法 2013年版	東京都産業労働局雇用就業部労働環境課	A5.223	13. 6
79. 労働判例			
研究所准教授による女子学生への行為は悪質なセクハラに該当し, 論旨解雇は相当	労政時報	3832	12.10.26
複数組合併存下で, 組合事務所の交換に応じない少数組合への掲示板不貸与は不当労働行為	労政時報	3832	12.10.26
労働時間	高仲幸雄	労政時報	3832 12.10.26
労組法上の労働者性をめぐる最新判例解説	徳住堅治	労働法学研究会報	2532 12.9. 1
マネジメント力の不足や顧客データの不正送信による降格・降給処分及び懲戒解雇が無効とされた事例	慶谷典之	労働法令通信	2297 12.10.28

80. 労働委員会

* 不当労働行為事件命令集 《24年5月～8月・153 (1)》	中央労働委員会事務局	A5.554	13
* 不当労働行為事件命令集 《24年5月～8月・153 (2)》	中央労働委員会事務局	A5.565-1504	13
* 神奈川県労働委員会年報 平成24年	神奈川県労働委員会	A5.423	12. 3
* 石川県労働委員会年報 平成24年	石川県労働委員会	A5.101	13. 3
* 沖縄県労働委員会年報 平成24年版	沖縄県労働委員会事務局	A4.89	13. 3
* 年報 平成24年版	兵庫県労働委員会事務局	A5.148	13. 6

VI 世界労働

91. アジア

* インドの経済発展と人・労働	木曾順子	日本評論社	A5.208	12.12
* 親密圏と公共圏の再編成	落合恵美子編	京都大学学術出版会	A5.356	13. 2
* アジア動向年報 2013		アジア経済研究所	A5.618	13. 5

93. ヨーロッパ

* フィンランドの高齢者ケア	笹谷春美	明石書店	A5.242	13. 4
----------------	------	------	--------	-------

99. ILO, 国際機関

ILO基準と貿易協定 (前編)	伊澤 章	ワークアンドライフ	世界の労働	2012-5	12.10
海上労働条約の批准に向けた取組について	大森麻衣	ワークアンドライフ	世界の労働	2012-5	12.10
社会的責任の分野における標準化に関する国際労働機関 (ILO) と国際標準化機構 (ISO) の覚書		ワークアンドライフ	世界の労働	2012-5	12.10
メッセージ	ガイ・ライダー	ワークアンドライフ	世界の労働	2012-5	12.10
3つの「初」、インパクトあった第101回ILO総会	桜田高明	連合		25-6	12. 9

VII 歴史

100. 総記

石井聡著『もう一つの経済システム：東ドイツ計画経済下の企業と労働者』（書評）	耕田大知彦	社会政策		4-1	12. 6
山崎憲著『デトロイトウェイの破綻：日米自動車産業の明暗』（書評）	篠原健一	社会政策		4-1	12. 6
中国におけるマルクス主義哲学史研究	梁樹発 訳：盛福剛	マルクス・エンゲルス・マルクス主義研究		54/55	12. 7
中国における『ドイツ・イデオロギー』翻訳史の概要	韓立 新	マルクス・エンゲルス・マルクス主義研究		54/55	12. 7
ロシアの2007年新版『共産党宣言』	安啓念 訳：韓立新	マルクス・エンゲルス・マルクス主義研究		54/55	12. 7
戦時・戦後日本農民政策史研究の論点と課題	伊藤淳史	歴史学研究		897	12.10
* 横浜事件	佐藤 正	哲学研究会 (私家版)		A5.203	1. 1
* 日本民主主義革命の端緒としての連合国軍の初期占領政策	佐藤 正	哲学研究会 (私家版)		A5.262	2. 5
* 荒唐する世界のなかで	トニー・ジャット著 森本醇訳	みすず書房		B6.264	10.10
* ルードルフ・ヒルファディング研究	倉田 稔	成文社		B6.238	11. 7
* 近代日本の人間形成と学校	木村元編著	クレス出版		A5.386	13. 3
* 石炭研究資料叢書 No.34		九州大学記録資料館		B5.162	13. 3
* 第一回普選と選挙ポスター	玉井 清	慶応義塾大学出版会		A5.374	13. 5
* 現場刑事の告発	山崎兵八	ふくろう書房		B6.240	97.12

101. 生活・労働史 (日本)

熊沢誠著『働きすぎに斃れて：過労死・過労自殺の語る労働史』（書評）	岡田真理子	社会政策		3-3	12. 1
特集 オーラルヒストリーによる労働史の可能性		社会政策		4-1	12. 6
小特集1に寄せて (市原 博) オーラルヒストリーによって何を分析するのか (梅崎 修) オーラルヒストリーによる労働研究への貢献 (青木宏之)					

* 近現代部落史	黒川みどり, 藤野豊編	有志舎	A5.274	9. 5
* 近代大阪の部落と寄せ場	吉村智博	明石書店	A5.338	12. 5
* 日本統治下南洋群島に暮らした沖縄移民		森亜紀子	A5.323	13. 4
* ちび筆	栗山良夫	妙義出版	B40.194	56. 1
* 浴衣がけ文化論		坂本貞一郎	B5.44	77. 9
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (日本) _____				
* 永嶋暢子と周縁	岩織政美 「永嶋暢子と周縁」刊行委員会		A5.450	13. 5
* 年報日本現代史 2013	「年報日本現代史」編集委員会編	現代史料出版	A5.236	13. 5
105. 社会事業・慈善事業史 _____				
近代大阪における警察社会事業と方面委員制度の創設	飯田直樹	社会政策	4-1	12. 6
* 大原孫三郎	兼田麗子	中央公論新社	B40.284	12.12
106. 社会・労働政策史 (日本) _____				
杉田菜穂著『人口・家族・生命と社会政策：日本の経験』（書評）	川島章平	社会政策	4-1	12. 6
107. 社会・労働政策史 (外国・国際) _____				
フランスにおける社会保障制度の形成	松本由美	週刊社会保障	2699	12.10.22
108. 労働運動史 (日本) _____				
* 近江絹糸人権争議オーラル・ヒストリー 2			A4.68	13. 5
109. 労働運動史 (外国・国際) _____				
大内秀明著『ウィリアム・モリスのマルクス主義—アーツ&クラフツ運動を支えた思想』（書評）	半田正樹	生活経済政策	604	12. 9
110. 社会主義運動史 (日本) _____				
* 野坂参三の素顔	佐藤 正	哲学研究会 (私家版)	A5.17	13. 2
* 宮本顕治著作集 第6巻	宮本顕治	新日本出版社	B6.421	13. 5
111. 社会主義運動史 (外国・国際) _____				
1900年の社会主義インターナショナル・パリ大会とヴァグラム大会 (第2回フランス社会主義諸組織全体大会) (後篇)	横山謙一	国学院法政論叢	33	12. 3
中国における『共産党宣言』普及史の十大特徴	王東 訳：盛福剛	マルクス・エンゲルス・マルクス主義研究	54/55	12. 7
マルクス=エンゲルス著作の朝鮮語翻訳	鄭文吉 訳：玉岡敦	マルクス・エンゲルス・マルクス主義研究	54/55	12. 7
112. 諸社会運動史 _____				
生協の協同組合間貿易	藤井晴夫	生活協同組合研究	441	12.10
医療生協の国際協力の歩み	東久保浩喜	生活協同組合研究	439	12. 8
協同組合研究の国際協力と日本の生協	栗本 昭	生活協同組合研究	440	12. 9
特集 部落問題と宗教者—水平社から戦後にかけて		部落解放	669	12.11
三浦参玄洞と全国水平社 (秋定嘉和) 一如会の歴史と梅原真隆 (神戸修) 部落解放運動に献身した朝鮮人伝教者 (水野直樹) キリスト教と部落問題 (田中和男)				
連帯してヘイト・クライムと闘う	部落解放同盟奈良県連合会	部落解放	669	12.11
* 水平社宣言の熱と光	朝治武, 守安敏司編	解放出版社	A5.246	12. 3
* 「青年歌集」と日本のうたごえ運動	山田和秋	明石書店	B6.219	13. 3
* 西淀川公害の40年	除本理史, 林美帆編著	ミネルヴェア書房	A5.265	13. 3
* 部落史連続講座講演録 2012年度		京都部落問題研究資料センター	A5.148	13. 3
* 水俣な人	塩田武史写真・文	未来社	A5.198	13. 4
* 全九州水平社創立90周年記念誌	全九州水平社創立90周年記念誌作成委員会, 福岡県人権研究所編			
	人権社会確立第33回全九州研究集会実行委員会		A4.151	13. 5
* 添田唾蟬坊・知道著作集 4	添田知道著 安田武解説	刀水書房	B6.333	82.11
* 添田唾蟬坊・知道著作集 1	添田唾蟬坊著 荒瀬豊解説	刀水書房	B6.344	82. 8
* 添田唾蟬坊・知道著作集 3	添田知道著 荒瀬豊解説	刀水書房	B6.352	84. 8